

## (仮称)市立総合医療センター整備事業発注者支援業務委託者選定に関する評価基準

客観的評価							
評価項目		判断基準	評価対象		配点		
担当者評価	配置予定技術者の技術力	平成20年4月1日～平成30年3月31日までに契約履行が完了した同種又は類似業務の実績(実績の有無及び携わった立場)	以下の順で評価する。同種業務の実績がある。類似業務の実績がある。	管理技術者	8		20
				主任担当技術者	意匠	2	
					構造	2	
					電気	2	
					機械	2	
					コスト	2	
施工	2						
会社評価	会社の業務実績	平成20年4月1日～平成30年3月31日までに契約履行が完了した同種及び類似業務の実績数	評価対象の病院実績を最大5件まで評価する		20		
小計					40		
技術提案評価							
評価項目		判断基準				配点	
業務の理解度及び取り組み意欲		業務内容、業務背景について理解が高く、積極性がみられるかを評価する。				30	
業務の実施方針		業務への取り組み体制、担当チームの特徴、特に重視する実施上の配慮事項等について(評価テーマに対する内容を除く)、的確性、実現性等を総合的に評価する。				30	
評価テーマに対する技術提案	1	テーマ(1)～(3)に対する技術提案について、的確性(与条件との整合性が取れているか等)、独創性(工学的見地に基づく独創的な提案がされているか等)、実現性(提案内容が理論的に実施事例をもとに裏付けられており実現可能な提案となっているか)を考慮して総合的に評価する。同種及び類似事例をもとにした提案を高く評価する。				50	
	2					50	
	3					50	
小計					210		
プレゼンテーション評価							
プレゼンテーション及びヒアリングにおける対応力		プレゼンテーション及びヒアリングにおける担当チームの対応力、説得力等を総合的に評価する。				20	
見積評価							
低廉性		発注者支援業務の見積金額を評価の対象とする。 全参加者のうち最も安価な見積金額(A) 提出された見積金額(B) 評価点算定式:(A)/(B)*30				30	
総合計					300		